

3年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

イラストレーション個性と現場

担当教員 須田浩介、関根秀星
受講アトリエ [602]

2025/07/01(火)- 2025/09/22(月)
9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容
実践的な技法と表現力を生かし、現実的な仕事の現場で通用する完成度を持った個性的な作品を制作する。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限		3限・4限	備考
1	7月1日	火		広告デザイン応用		○	オリエンテーション 須田	
2	7月2日	水		制作			就活ポートフォリオ	
3	7月3日	木		制作			制作	
4	7月4日	金	○	関根			メディアデザイン応用	
5	7月5日	土		—			物撮り・証明写真	※事前予約制
	7月6日	日						
6	7月7日	月	○	須田			制作	
7	7月8日	火		広告デザイン応用			制作	
8	7月9日	水		制作			制作	
9	7月10日	木		制作			制作	
10	7月11日	金	○	関根			メディアデザイン応用	
夏季休暇								
11	9月1日	月	○	須田			制作	
12	9月2日	火		制作			制作	
13	9月3日	水		制作			制作	
14	9月4日	木		制作			制作	
15	9月5日	金	○	関根			メディアデザイン応用	
16	9月6日	土		—			物撮り・証明写真	※事前予約制
	9月7日	日						
18	9月8日	月	○	須田			制作	
19	9月9日	火		制作		○	関根	
9月10日～12日 創形祭準備								
9月13日/14日 創形祭								
	9月15日	月						
20	9月16日	火		制作		○	須田	
21	9月17日	水		制作			制作	
22	9月18日	木		制作			制作	
23	9月19日	金	○	関根			メディアデザイン応用	
	9月20日	土						
	9月21日	日						
24	9月22日	月	○	関根・須田			—	

学習目標
「イラストレーション個性と表現」、「イラストレーション個性と技法」の概要を引き継ぎ、より実践的なオリジナリティーある完成度の高い作品を数多く制作する。の概要を引き継ぎ、より実践的なオリジナリティーある完成度の高い作品を数多く制作する。

予習・準備物
作品の狙いに沿った資料、画材を各自考えて準備すること。

注意事項
出来る限り授業時間内に制作完成させること。

評価方法
提出課題と授業態度で評価する。

3年 FA・VD科共通

フリーランス 講座（前期）

担当教員 鈴木吐志哉・室井久美子・工藤礼二郎・他ゲスト講師
受講アトリエ 【 ギャラリープント,他 】

2025/06/14(土) - 2025/07/12
毎土曜日2限 11:00 - 12:30

授業内容
卒業後、フリーランスでのアーティスト活動を考えているファインの学生。また、就職した後も将来的に独立を考えているビジュアルの学生を対象とした授業です。
専任教員並びに現場のギャラリストやアーティスト、イラストレーターをゲストに迎え、プロフェッショナルとして生き抜いてゆく為に必要な知識の習得を目的とした授業です。

授業スケジュール／計画

			指導	AM (2限) 11:00 - 12:30	指導	PM	備考
1	6月14日	土	○	「アーティストインレジデンス」 ・アーティストインレジデンスプログラムの 仕組み・様々なレジデンス・社会との繋がり・ 助成金		実技カリキュラム	鈴木 吐志哉
3	6月21日	土	○	「アーティストとして生きる」 制作と生活		実技カリキュラム	現代美術作家 植田 爽介
4	6月28日	土	○	「ギャラリーで発表すること」 ・ギャラリーの仕組み ・展覧会までの道のり ・企画とレンタル ・作品の売買		実技カリキュラム	jinenギャラリー オーナー かんの 自然
5	7月5日	土	○	イラストレーター勝倉大和の仕事と現場		実技カリキュラム	イラストレーター 勝倉 大和
6	7月12日	土	○	「コンクールへの出品」 ・様々なコンクールの紹介 ・公募展とコンクール・海外のコンクール		実技カリキュラム	室井 久美子 鈴木 吐志哉

学習目標

基本的に座学形式での授業となります。
・各回それぞれの授業テーマについてやゲスト講師を各自であらかじめ調べておきましょう。
・自分のポートフォリオがあれば持参しておくことが望ましい。

予習・準備物
筆記用具

注意事項

評価方法

3年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

セルフプロデュース

担当教員 キルディスコ

受講アトリエ [602]

2025/06/10(火)- 2025/06/30(月)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

イラストを描く上でテーマにしていることや影響を受けたものをテキスト、画像などでまとめた資料を作成する。その資料を元に一度客観的に自分自身の作品や自分の強みを見つめ直しターゲット層などを自身で設定しイラストを使用した成果物（書籍、パッケージ、ポスターなど）を制作する。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	6月10日	火		広告デザイン応用		○	オリエンテーション	
2	6月11日	水		制作			就活ポートフォリオ	
3	6月12日	木		制作		○	座学・制作	
4	6月13日	金		制作			メディアデザイン応用	
	6月14日	土		—			—	
	6月15日	日						
5	6月16日	月		制作			制作	
6	6月17日	火		広告デザイン応用		○	中間講評	
7	6月18日	水		制作			就活ポートフォリオ	
8	6月19日	木		制作			制作	
9	6月20日	金		制作			メディアデザイン応用	
	6月21日	土		—			物撮り&証明写真	※事前予約制
	6月22日	日						
10	6月23日	月		制作			制作	
11	6月24日	火		広告デザイン応用		○	座学・制作	
12	6月25日	水		制作			就活ポートフォリオ	
13	6月26日	木		制作		○	座学・制作	
14	6月27日	金		制作			メディアデザイン応用	
	6月28日	土		—			物撮り&証明写真	※事前予約制
	6月29日	日						
15	6月30日	月		制作		○	講評	

学習目標

自分がどのようなことを考えてイラストレーションを制作をしているかなどを他者に伝わるようにまとめることで自身の個性や強みを見つけ、それらを活かして実際に課題の制作に取り組むことで作品制作の強度を高めます。

予習・準備物

初回の授業の際に過去の作品を見せていただきたいと事前にアンケートに答えておいていただきたいです。

注意事項

出来る限り授業時間内に制作完成させること。

コミュニケーションが大事な授業内容になるのでできるだけ積極的にコミュニケーションをとしましょう。

評価方法

提出課題と授業態度で評価する。

グッズ制作

担当教員 山田淳史
 受講アトリエ 【501】

2025/05/9(金)- 2025/06/09(月)
 9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

クライアントが参加する夏フェス用のグッズデザインを制作してもらいます。対象となるクライアントを各自設定し、夏フェス用グッズとして売れるデザインを考えてください。制作物は、うちわ／フォトホルダー／缶バッジ（モックアップ制作）、Tシャツ／タオル（紙ベースでの提出可）の計5アイテムと、A4サイズ商品カタログとなります。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	5月9日	金	○	オリエンテーション			メディアデザイン応用	サムネイル制作／講話：デザインについて
2	5月10日	土		—	—		物撮り&証写	※事前予約制
	5月11日	日						
	5月12日	月					健康診断	
古美術研修旅行								
3	5月17日	土		—	—		企業説明会	
	5月18日	日						
4	5月19日	月		制作		○	個人面談	個別に方向性の確認／講話：グッズ制作について
5	5月20日	火		広告デザイン応用			制作	
6	5月21日	水		制作			就活ポートフォリオ	
7	5月22日	木		制作		○	制作チェック	講話：アイデアについて／講話：イメージについて
8	5月23日	金		制作			メディアデザイン応用	
9	5月24日	土		—	—		物撮り&証写	※事前予約制
	5月25日	日						
10	5月26日	月		制作			制作	
11	5月27日	火		広告デザイン応用			制作	
12	5月28日	水		制作			就活ポートフォリオ	
13	5月29日	木		制作		○	制作チェック	講話：センスについて／講話：クリエイティブについて
14	5月30日	金		制作			メディアデザイン応用	
15	5月31日	土		—	—		物撮り&証写	※事前予約制
	6月1日	日						
16	6月2日	月		制作			制作	
17	6月3日	火		広告デザイン応用			制作	
18	6月4日	水		制作			就活ポートフォリオ	
19	6月5日	木		制作		○	制作チェック	講話：仕事について
20	6月6日	金		制作			メディアデザイン応用	
21	6月7日	土		—	—		物撮り&証写	※事前予約制
	6月8日	日						
22	6月9日	月		制作		○	講評	

学習目標

ロゴ（ビジュアル）制作をし、各グッズに展開するまでを体験してもらいます。各グッズの特性を理解し、色数などを考慮しながらロゴ（ビジュアル）の展開を学んでいただきます。

予習・準備物

サムネイル制作用の筆記用具、ノートかスケッチブックを用意してください。イベントやライブのロゴやビジュアル、グッズを見ておくとも良いとおもいます。

評価方法

課題作品70% 制作態度・積極性30% 課題作品の完成度はもちろん、演習を期限内に提出することを最低基準としています。

3年ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

コミックB

担当教員 やすこーん

受講アトリエ [602]

2025/04/9(水)- 2025/05/08(木)
9 : 20-12 : 30/13 : 30-16 : 30

授業内容

2年生の授業で学習したことを基盤に、更に深く掘り下げ、トータルで構成できる方法を学ぶ。実際にアイデアを形にした際に、どのようにして相手に伝えるか、客観的に自分を見据えてプレゼン力等も鍛える。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水	○	オリエンテーション			ポートフォリオ	原作選択、作品紹介
2	4月10日	木	○	制作指導			制作	キャラ設定・ネーム制作
3	4月11日	金		制作			制作	
4	4月12日	土		—	—		物撮り&証写	※希望制
	4月13日	日						
6	4月14日	月		制作			制作	
7	4月15日	火		広告デザイン応用			制作	
8	4月16日	水	○	制作指導			ポートフォリオ	ネーム制作・下絵
9	4月17日	木	○	制作指導			制作	ネーム制作・下絵
10	4月18日	金		制作			メディアデザイン応用	
11	4月19日	土		—	—		物撮り&証写	※希望制
	4月20日	日						
13	4月21日	月		制作			制作	
14	4月22日	火		広告デザイン応用			制作	
15	4月23日	水		制作			ポートフォリオ	
16	4月24日	木	○	制作指導				ペン入れ・原稿仕上げ
17	4月25日	金		古美研ガイダンス			メディアデザイン応用	
18	4月26日	土		—	—		物撮り&証写	※希望制
GW								
29	5月7日	水		制作			ポートフォリオ	
30	5月8日	木		制作		○	講評	作品提出・講評

学習目標

原作を元に漫画を描く。文章を漫画として再構築し、いかに読ませることができるか。セルフプロデュース能力を身につける。

予習・準備物

筆記用具一式、コミック描画に使用する画材、用紙。原作は、こちらでいくつか準備します。

評価方法

提出課題による採点

就活ポートフォリオ

担当教員 田中北斗
受講アトリエ【501】

2025/04/09(木)- 2025/07/02(水)
13:30-16:30

授業内容

各自の進路を見据え、希望するジャンルや企業などを検証。
企業の方向性に合わせた戦略的なポートフォリオの制作と合わせて、各自に合った自主課題（不足している作品、強化したいジャンルなど）を制作していきます。

①進路ヒアリング（各自のアンケートをもとにポートフォリオ内容を検証）
②各自の自主課題内容に沿って制作
③作品完成後は、ポートフォリオ用に撮影を実施

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水		実技カリキュラム	○		オリエン・進路について	進路アンケートを実施
2	4月16日	水		実技カリキュラム	○		PF現状チェック & 自主課題決定	PF実物持参
3	4月23日	水		実技カリキュラム	○		PFブラッシュアップ & 課題制作	進捗確認・個別相談
	4月30日	水						
4	5月7日	水		実技カリキュラム	○		課題制作	進捗確認・個別相談
	5月14日	水					古美術研修旅行	
5	5月21日	水		実技カリキュラム	○		課題制作	進捗確認・個別相談
6	5月28日	水		実技カリキュラム	○		課題制作	進捗確認・個別相談
7	6月4日	水		実技カリキュラム	○		課題制作	進捗確認・個別相談
8	6月11日	水		実技カリキュラム	○		PFブラッシュアップ & 課題制作	進捗確認・個別相談
9	6月18日	水		実技カリキュラム	○		PFブラッシュアップ	進捗確認・個別相談
10	6月25日	水		実技カリキュラム	○		PFブラッシュアップ	進捗確認・個別相談
11	7月2日	水		実技カリキュラム	○		PFブラッシュアップ・提出	●PF現物 & PDFデータで提出

学習目標

希望の進路に向けたポートフォリオ作りには「戦略的な構成」「客観的な自己分析」「企業分析」が大切になります。
また、PFのクオリティを上げる為の「作品撮影」も欠かせません。以上を踏まえた効果的なPF制作を目指します。

予習・準備物

- ① ポートフォリオ（プリントアウトした現物）
② 各自の進路情報（エントリー予定の企業、進みたいジャンルなど）

注意事項

提出物：現物 A3ヨコ（出力、製本やファイルなど） と 最終PDF（データ）の2種類

評価方法

- ① ポートフォリオ 及び 自主課題に取り組む姿勢 ② 制作物 2点を評価対象とします。

3年 ビジュアルデザイン科

広告デザイン応用

担当教員 近藤忠
受講アトリエ [501]

2025/04/15(火)- 2025/07/08(火)
9:20-12:30

授業内容

課題①：「キャッチフレーズとビジュアル」

課題②：「食品広告のビジュアル展開」

課題③：「映画広告のビジュアル展開」

授業スケジュール／計画

		指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月15日	火	○	オリエン／課題①：説明・制作		実技カリキュラム	
2	4月22日	火	○	課題①：提出・講評		実技カリキュラム	
	4月29日	火	GW				
	5月6日	火					
	5月13日	火	古美術研修旅行				
3	5月20日	火	○	課題②：説明・制作		実技カリキュラム	
4	5月27日	火	○	課題②：ラフ提出・講評		実技カリキュラム	
5	6月3日	火	○	課題②：制作・提出		実技カリキュラム	
6	6月10日	火	○	課題②：プレゼン・講評		実技カリキュラム	
7	6月17日	火	○	課題③：説明・制作		実技カリキュラム	
8	6月24日	火	○	課題③：ラフ提出・講評		実技カリキュラム	
9	7月1日	火	○	課題③：制作・提出		実技カリキュラム	
#	7月8日	火	○	課題③：プレゼン・講評		実技カリキュラム	

学習目標

課題をとおり、広告表現の発想と技術を学ぶ。

予習・準備物

1.その都度、こちらで当日のスケジュールと課題内容をまとめたレジメを用意。2.授業外作業（宿題）必須。3.基本的な文具（30cm直定規/カッター/はさみ）は常備すること。

注意事項

遅刻厳禁。たくさん考えラフを描き、課題に取り組むこと。

評価方法

課題評価60％ 出席率40％（体調不良や忌引の届けの場合、考慮します）

その他

進行状況によって内容が変わる場合があります。課題②もしくは課題③は、コンペ課題に変わることがあります。

3年 ビジュアルデザイン科

メディアデザイン応用

担当教員 伊波英里
受講アトリエ [301]

2025/04/18(金)- 2025/10/03(金)
13:30-16:30

授業内容

渋谷の街頭ビジョンやデジタルサイネージを使ったデジタル広告制作を想定し、リサーチ、企画、実制作、プレゼンまでを一貫して行います。実際の仕事の流れを体験することで、プロとしての制作スキルを養うことを目標とします。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月18日	金		実技カリキュラム		○	オリエンテーション	
2	4月25日	金		実技カリキュラム		○	課外授業（渋谷）ビジョン・サイネージ視察	※雨天中止
	5月2日	金						
3	5月9日	金		実技カリキュラム		○	企画書制作	
	5月16日	金					古美術研修旅行	
4	5月23日	金		実技カリキュラム		○	企画書制作	自習
5	5月30日	金		実技カリキュラム		○	企画書初回提出／FB：A	
6	6月6日	金		実技カリキュラム		○	企画書初回提出／FB：B	
7	6月13日	金		実技カリキュラム		○	企画書修正提出・絵コンテ初回提出／FB：A	
8	6月20日	金		実技カリキュラム		○	企画書修正提出・絵コンテ初回提出／FB：B	
9	6月27日	金		実技カリキュラム		○	動画制作	
10	7月4日	金		実技カリキュラム		○	動画進捗チェック／FB：A	
11	7月11日	金		実技カリキュラム		○	動画進捗チェック／FB：B	
夏季休暇								
12	9月5日	金		実技カリキュラム		○	動画初回提出：AB	
	9月12日	金					創形祭準備期間	
13	9月19日	金		実技カリキュラム		○	動画進捗チェック／FB：A	
14	9月26日	金		実技カリキュラム		○	動画進捗チェック／FB：B	
15	10月3日	金		実技カリキュラム		○	講評	

学習目標

多種多様な街頭ビジョンやデジタルサイネージが集まる"渋谷"の街を舞台に、デジタル広告の可能性を探ります。

予習・準備物

街中にある大型ビジョンやデジタルサイネージ、トレインチャンネル等のデジタル広告を観察すること。
自分が広告映像を制作したい製品やブランド等、題材の候補をいくつか考えておいてください。

注意事項

仕事を想定しているため、全プロセスがとても重要な授業です。遅刻や欠席が無いように気をつけてください。

評価方法

課題作品50% 制作態度30% 進行管理能力20%